

教科名	家庭	週時間数	1 時間	学年	1 年
使用教科書 副教材等	・教科書 「 New 技術・家庭 家庭分野 」 暮らしを創造する 教育図書				

教科のねらい	・よりよい生活をしていくために、生活の基盤となる家族や家庭の機能を理解し、衣食住などの生活に関わる知識及び技能を習得する。また、実習などの体験的な学習を通して具体的に学習することにより、生活を豊かにしようと工夫する能力を習得する。学習した知識及び技能を応用して、日常生活の中に課題を見出し、生活に取り入れようとする態度を身につける。				
授業の進め方	・授業は、教科書の内容を中心にプリントを使って学習していきます。 ・学習内容によって、班別で学習します。				
定期考査	出題方針	・授業で学習した内容を中心に出题します。			
	範囲 (予定)	1 学期中間	実施しません		
		1 学期期末	衣食住の生活 (健康と食生活、何をどれだけ食べたらよいか)		
		2 学期中間	実施しません		
		2 学期期末	衣食住の生活 (何をどれだけ食べたらよいか、私たちの衣生活)		
		学年末	衣食住の生活 (私たちの衣生活) 1 年間のまとめ		
	主体的に学習に取り組む態度	授業の取り組み、提出物、実習の様子、課題への取り組み			
思考力・判断力・表現力	授業の取り組み、提出物、テスト、実習の様子、作品				
知識・技能	授業の取り組み、提出物、テスト、実習の様子、作品				
学習方法 (先生からの アドバイス等)	・授業の内容を自分の生活にあてはめ、振り返り、どのように生かすことができるかを考えましょう。実際に活用できる内容は、自分の家族や家庭で実践してみましょう。 ・班で話し合うときは、自分の意見を述べたり、わからないところを質問したりして積極的に参加しましょう。 ・実習では、班で協力し、準備・作業・後片付けを安全に行いましょう。				

学期	月	単元	学習内容	学習のポイント
1	4	ガイダンス		・家庭分野の3年間の学習の見通しをもち、家族・家庭の基本的な働きとのかかわりに気付く。
	5	B編 衣食住の生活 1章 健康と食生活	・食事の役割を考えよう ・健康に良い食習慣について考えよう	・食事の役割を理解する。 ・健康に良い食習慣を理解する。
	6	2章 何をどれだけ食べたらよいか	・栄養素の種類と働きを知ろう ・中学生に必要な栄養の特徴を知ろう ・食品に含まれる栄養素を調べよう	・栄養素の種類と働きを理解する。 ・中学生に必要な栄養素を理解する。 ・6つの基礎食品群を理解する。
	7			
2	9	2章 何をどれだけ食べたらよいか	・1日に必要な食品の種類や概量を知ろう ・1日分の献立を考えよう	・食品群別摂取量のめやすを理解する。 ・献立作りができる。
	10			
	11	4章 私たちの衣生活	・衣服の働きを知ろう ・目的に合わせて自分らしく着よう ・衣服を計画的に活用できるようになるよう ・自分に合った衣服を手に入れよう ・衣服の手入れをしよう	・衣服の働きを理解する。 ・衣服のT.P.O.について理解する。 ・衣服の選択し、購入するポイントを理解する。
	12	5章 生活を豊かにする製作	・布を使って作ってみよう	・繊維や布の種類に応じて、手入れや洗濯の方法を理解する。 ・作品作り
3	1	5章 生活を豊かにする製作	・布を使って作ってみよう	・作品作り ・裁縫用具の名前と正しい使い方を理解する。 ・ミシンの使い方を理解する。
	2			
	3			